

縫製作業の受注 (防寒着へのワッペン付け作業)

県立広島病院が平成30年7月から、消防からの要請に応じて、医師と看護師を自動車で現場に派遣することで、現場での初期治療を実現し、救命率の向上を狙うドクターカーの運用を開始していますが、今回はその県立広島病院のドクターカーに搭乗する医師、看護師、運転手の皆さんが着用する防寒服の制作を受注しました。



作業内容

指定された防寒着を仕入れ、
背中の部分にドクターカー
のワッペンを取り付けるた
めのマジックテープを縫い
付ける縫製作業。

合計8着分を5日間で作業
し、納品。

ナイロン素材への縫製作業
は簡単ではありませんが、
作業を担当された方がとて
もきれいに仕上げてくださ
いました。



県病院担当者より

- 急ぎの発注で、納品までの時間が限られていましたが、こちらの要求する厳しい納期に応えてくださいました。
- ベースとなる資材の指定や、カスタムの仕様等、メールだけでのやり取りになってしまいましたが、カスタム部分の加工、縫製は丁寧かつ精確で、技術力の高さが窺われます。
- スピード感、精確性、コスト、全てにおいて非常にパフォーマンスが高く、専門業者さんにも引けを取りません。安心してお願いできました。

事業所の担当者より

- 県病院から、注文をいただいた時には、びっくりしました。ドクターカーに乗る方が着るということで、ジャンパーの生地も丈夫だったので、マジックテープをしっかりと縫って作りました。心を込めて、縫いました。
- たくさんの人のために、ドクターカーに乗る救急隊の皆さんが頑張っておられる姿を見ると、命の大切さが良くわかります。
- これからも応援していますので、頑張ってください。また、お仕事ができたらいいなと思います。